

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 9月 29日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	タンクベント処理系排風機(A)の点検において、カップリングボルト(8本)すべてのブッシュ(ゴム製)にひび割れが認められたため、当該ブッシュを交換・修理。	GⅢ	9月26日
2	1・2号廃棄物処理設備	所内低圧電源設備配電盤(パワーセンター)1WB-1(7C)「予備しゃ断器」の点検において、過電流引き外し装置試験のうち長時間要素(LT)は基準値(285.45~406.55)に対し測定値(461.83)が逸脱していることが認められた。 なお、当該しゃ断器は「予備しゃ断器」であり、機器へ電源を供給していないことから、過電流引き外し装置の交換・修理は実施しない。	GⅢ	9月26日
3	その他	潤滑油分析業務で使用するパソコンにおいて、画面が表示せず、また、操作もできないことが認められたため、当該パソコンを交換・修理。 なお、当該パソコン使用不能によりパソコンと連動して動作するFT-IR(フーリエ変換赤外分光光度計)は使用できないが、他の計測器により潤滑油の状態を判断できるため、潤滑油分析業務に影響はない。	GⅢ	9月20日